

— 子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業 —

障がい者スポーツ体験事業に関する報告書



特定非営利活動法人パラキャン



この事業は競輪の補助を受けています

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

1 事業の実施状況

1)	平成29年	5月13日	さいたまスーパーアリーナイベント
2)		6月08日	池田市立北豊島中学校
3)		6月24日	名古屋女子大学
4)		6月28日	柏市立松葉中学校
5)		6月29日	柏市立柏第四中学校
6)		6月30日	柏市立風早中学校
7)		7月18日	東大阪市立北宮小学校
8)		8月27日	京都車いすバスケットボール体験・交流会
9)		9月06日	小金井市立東小学校
10)		9月20日	柏市立酒井根中学校
11)		10月12日	長野県立蘇南高等学校
12)		10月17日	鎌ヶ谷市立中部小学校
13)		11月02日	海老名市立海老名中学校
14)		11月07日	大和市立上和田中学校
15)		11月14日	墨田区立立花吾嬬の森小学校
16)		11月22日	大和市引地台小学校
17)		11月25日	京都市嵯峨野児童館
18)		11月28日	大田区立六郷中学校
19)		12月03日	草加イベント
20)		12月18日	世田谷区立緑丘中学校
21)		12月19日	世田谷区立駒沢小学校
22)	平成30年	2月05日	茨城県立波崎柳川高等学校

2 事業の実施状況表

事業予定	上半期						下半期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
障がい者スポーツ体験事業												
教育委員会等 への案内資料 送付	←-----→						←-----→					
事業展開	←-----→											
東京					↔				↔	↔		
埼玉	↔								↔			
千葉		↔				↔	↔				↔	
神奈川				↔				↔				
大阪		↔	↔						↔			
京都					↔				↔			
その他		↔				↔	↔					
アンケート集 計	←-----→						←-----→					
報告書 の作成											←-----→	
納品											←-----→	
ホームページ・ Facebook掲載	←-----→						←-----→					
アンケート策定 及び評価			↔								↔	

(予定)

(実績)

←-----→

←-----→

3 実施内容

事業開始 1 ～ 2 時間前に会場へ機材運搬

講師集合

打合せ

児童・生徒体育館に集合

趣旨説明

講師自己紹介

(氏名・年齢・出身地・障がいを負った経緯・スポーツと出会ったきっかけ等)

デモンストレーション (教職員を交えてのスポーツ体験)

ワークショップ (用具の説明)

子ども達の体験

小グループでの質疑

まとめの話

1) 開催日 5月13日
 開催場所 さいたまスーパーアリーナイベント
 住所 埼玉県さいたま市中央区新都心8番地
 参加人数 子ども 163人
 ファシリテーター 上良弘 ・ 講師 大貫章裕、三村龍



2) 開催日 6月08日
 開催場所 池田市立北豊島中学校
 住所 池田市北豊島北1丁目1番1号
 参加人数 中学生151名 (3学年4クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 永易 雄、阪根 泰子



3) 開催日 6月24日
 開催場所 名古屋女子大学
 住所 名古屋市瑞穂区汐路町3-40
 参加人数 大学生 100人
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 須藤 慎也、山口 幸伸、堀田 彰宏

師 須藤 慎也、山口 幸伸、堀田 彰宏



4) 開催日 6月28日
 開催場所 柏市立松葉中学校
 住所 柏市松葉町3-14
 参加人数 200人 (3学年6クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 高橋 剛志、関根 直紀

師 高橋 剛志、関根 直紀



5) 開催日 6月29日
 開催場所 柏市立柏第四中学校
 住所 柏市名戸ヶ谷1-6-8
 参加人数 126名 (1学年4クラス)
 ファシリテーター 諸隈有一 ・ 講師 高橋 剛志、関根 直紀



6) 開催日 6月30日
 開催場所 柏市立風早中学校
 住所 柏市塚崎1319
 参加人数 100名 (2学年3クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 高橋 剛志、関根 直紀



7) 開催日 7月18日
 開催場所 東大阪市立北宮小学校
 住所 東大阪市川田2-3-7
 参加人数 101人 (6学年3クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 永易 雄、吉川 弘一



8) 開催日 8月27日
 開催場所 和東町立和東小学校
 住所 相良郡和東町園神定57
 参加人数 70人 (6学年)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 吉川 弘一、阪根 泰子、平田 博之



9) 開催日 9月6日
 開催場所 小金井市立東小学校
 住所 小金井市東町4-25-6
 参加人数 103名 (4学年3クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 森田 俊光、原田 翔平

師 森田 俊光、原田 翔平



10) 開催日 9月20日
 開催場所 柏市立酒井根中学校
 住所 柏市酒井根1-3-1
 参加人数 104名 (3学年3クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 森田 俊光、関根 直紀

師 森田 俊光、関根 直紀



1 1)開 催 日 10月12日
 開催場所 長野県立蘇南高等学校
 住 所 木曾郡南木曾町読書2937-45
 参加人数 183名 (全学年7クラス)
 ファシリテーター 高橋剛志 ・ 講師 森田 俊光、齋藤 智之、松井 昭二



1 2)開 催 日 10月17日
 開催場所 鎌ヶ谷市立中部小学校
 住 所 鎌ヶ谷市道野辺中央三丁目12番3号
 参加人数 162名 (5学年5クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 森田 俊光、松井 昭二



1 3)開 催 日 11月02日
 開催場所 海老名市立海老名中学校
 住 所 海老名市国分南3-11-1
 参加人数 200名 (2学年5クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講 師 松井 昭二、高橋 直哉



1 4)開 催 日 11月07日
 開催場所 大和市立上和田中学校
 住 所 大和市上和田1314-1
 参加人数 126名 (2学年4クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講 師 中村 恵美子、大嶽 智也、松井 昭二



15)開催日 11月14日
 開催場所 墨田区立立花吾嬬の森小学校
 住所 墨田区立花1丁目18番6号
 参加人数 120名(6学年2クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 種池 良太、齋藤 智之



16)開催日 11月22日
 開催場所 大和市引地台小学校
 住所 大和市上和田1314-1
 参加人数 126名(2学年4クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 中村 恵美子、松井 昭二



17)開催日 11月25日
 開催場所 京都市立蜂ヶ岡中学校(嵯峨野児童館主催)
 住所 京都市右京区嵯峨野秋街道町35-1
 参加人数 100名(子ども~大人)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 阪根 泰子、吉川 弘一



18)開催日 11月28日
 開催場所 大田区立六郷中学校
 住所 大田区仲六郷3-11-11
 参加人数 130名(1学年4クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 松井 昭二、古畑 篤郎



19)開催日 12月03日
 開催場所 草加イベント
 住所 草加市瀬崎6-31-1 草加市スポーツ健康都市記念体育館
 参加人数 80名(5歳から)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 高橋 剛志、齋藤 智之、駒崎 和孝



20)開催日 12月18日
 開催場所 世田谷区立緑丘中学校
 住所 世田谷区桜上水3-19-12
 参加人数 128名(2学年4クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 関根 直紀、永易 雄



21)開催日 12月19日
 開催場所 世田谷区立駒沢小学校
 住所 世田谷区駒沢2-10-6
 参加人数 144名(3、4学年各2クラス)
 ファシリテーター 諸隈 有一 ・ 講師 高橋 剛志、永易 雄



22)開催日 2月5日
 開催場所 茨城県立波崎柳川高等学校
 住所 茨城県神栖市柳川1603-1
 参加人数 130名(2学年4クラス)
 ファシリテーター 高橋 剛志 ・ 講師 森田 俊光、齋藤 智之



4 参加者意見・感想等の分析と評価

① 参加生徒の感想

～中学生～

- ◇ 目の前で感覚がないとか、足がないとか言われると不思議な風に感じてしまう。不思議に感じる気持ちを何故そうなるのかを考えてみたい。
- ◇ 自分の将来に役立ちそうなことや自分が今やるべきことなどを感じ取れて良かったです。自分の体で体験するという企画もとっても素晴らしいと感じました。
- ◇ 自分たちにも、ちょっとしたことから世の中を変えられるんだなと思った。一声かけることから始めてみたい。
- ◇ もっと世間が障がいを持っている人も、持っていない人も同じように生活できる環境になるとよいなと思いました。
- ◇ 車いすだから不幸なわけじゃない。という話を聞いて全てを深く理解できたわけではないけれどとても考えさせられて心に残った。
- ◇ たとえ何かがなくなったとしても、あきらめずに自分が出来ることや自分の好きなことで生きていくということを教えられた気がします。
- ◇ 最初はもっと出来ないことがあると思ったけれど、『やろうと思えばできる』『自分にできることを探す』ということがはっきりわかりました。
- ◇ 車いすはただの移動手段で全然不自由じゃないという感じだった。
- ◇ 体を思い通りに動かせないことが障がいではなく、そのことによって不都合が生じることを障がいという。
- ◇ これから社旗の中心となっていく私達が、障がい者の不都合を生じないよう待ちを整備しなくてはならないと思った。
- ◇ 出来ないことを数えるより、出来ることを数えるという言葉がすごく響きました。
- ◇ 『私は障がい者です、助けてください。』ではなく、『障がい者でも出来ることはたくさんあるんです。』という感じが授業から伝わってきて、自分の毎日の生活を少し変えてみようと思いました。
- ◇ 授業の仕方が、参加型なので脳に入りやすくなり自分と照らし合わせることで自ら学べるが増え、充実した学びになりました。
- ◇ 障がいの正しい理解が学べました。内容の濃い充実した時間になりました。
- ◇ 最初は、パラリンピックなんて面白くないだろうと思っていたけれど、今日の授業でとても興味を持ったし応援しようと思いました。『障がい者』ではなく、『普通の人間』として協力していきたいです。
- ◇ 今日の授業は、『あ！なるほど！』が沢山あり良い体験ができた。

☆ 私は失敗することが怖かったり恥ずかしくて臆病になっていました。でも、『失敗しても良いんだよ。むしろ失敗しなさい。失敗することは良いことなんだよ』と言われ、それがすごく心に残っています。

☆ 高校生になっても、何か熱中できる1つのことを見つけて頑張っていきたいです。

☆ 体験型で自分で見て、考えることでより理解を深めることが出来ました。

☆ 障がいがあるとデメリットばかりを見てしまっていたが、あの人はここが優れている、などを考えると生活も楽しくなることが分かりました。

☆ 諦めない大切さを学んだ。

～小学生～

☆ 出来ないことを数えるより出来ることを数えよう、という言葉には沢山意味があると思います。この言葉をモットーにしていきたいです。

☆ パラリンピックkを応援していきます。

☆ 足が不自由でも、色々なスポーツが出来るのは凄いなと思いました。人間には、まだまだ可能性がある！ということを中心に止めて生活したいです。

☆ 今日、車いすバスケットボールを体験して、2020年は東京で観戦したいと思いました。

☆ 講師の皆さんのように面白くて前向きな大人になりたい。

☆ 障がい者も健常者も同じなんだと思いました。

☆ 車いすに色々な工夫がしてあるのが分かりました。

☆ 挑戦すれば何でも出来るとわかったので、私もこれからもっと色々なことに挑戦していきたいです。

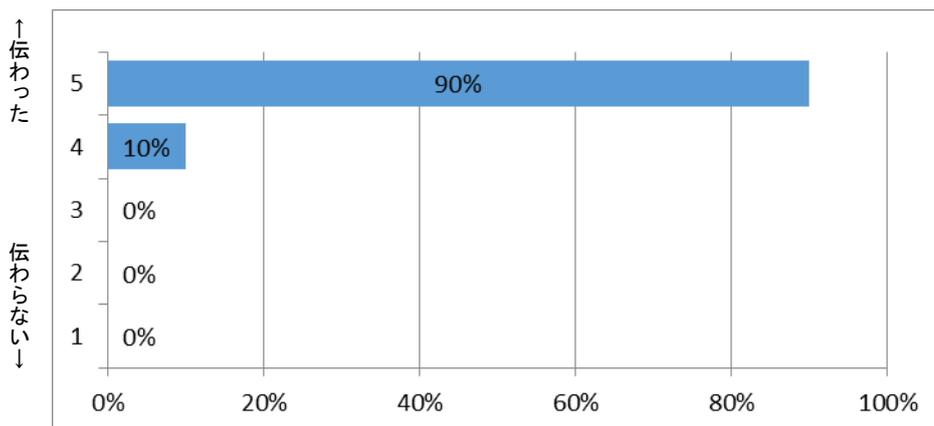
② 学校・主催者からの評価（アンケート調査結果）

多様性の理解…………… 98/100
 共存共栄…………… 92/100
 工夫や努力…………… 97/100
 目標や夢…………… 94/100
 パラキャンの訪問授業を体験したいか…… 20/20

評価数は、点数×人数の総計で行いました。 アンケートの返信数が 20 なので、
 5点×20ヶ所=100点を最大とし、
 以下アンケート設問（22校実施中 20校より回答）

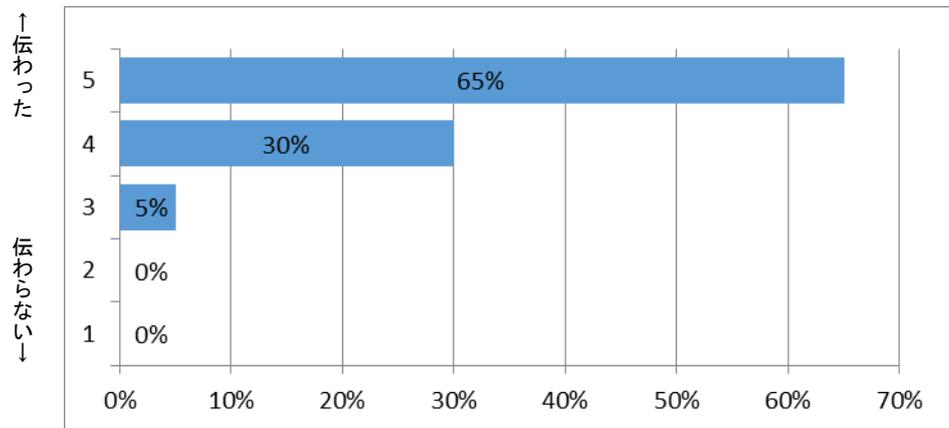
1. 児童・生徒に伝わったと思いますか？

①多様性の理解（色々な人がいて初めて社会）



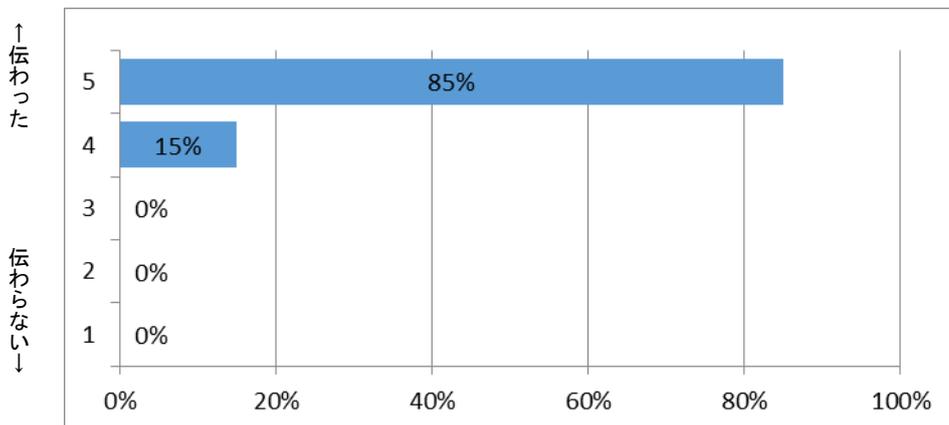
	←伝わらない			伝わった→	
	1	2	3	4	5
多様性の理解	0	0	0	2	18

②共存共栄（助け合い協力・強調する）



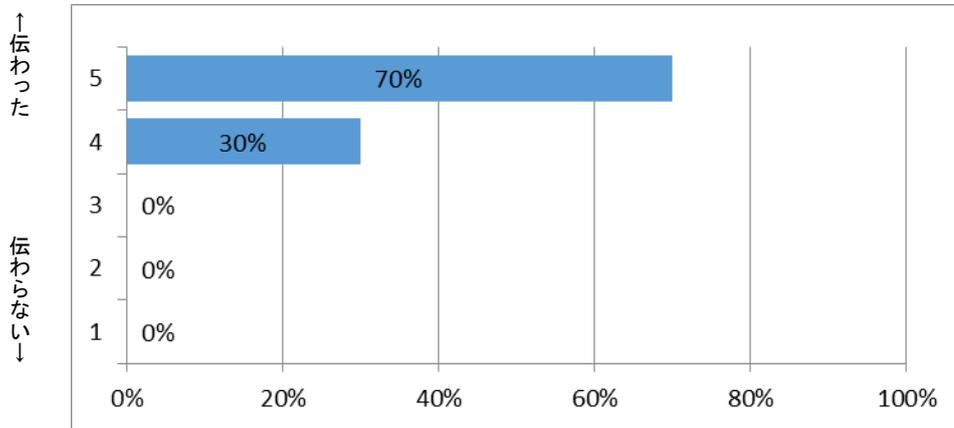
	←伝わらない			伝わった→	
	1	2	3	4	5
共存共栄	0	0	1	6	13

③工夫と努力（ちょっとした工夫や努力で可能性が広がる）



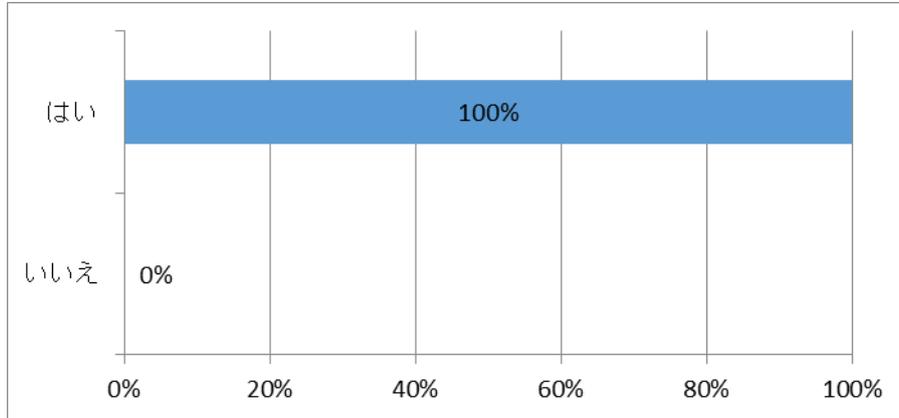
	←伝わらない			伝わった→	
	1	2	3	4	5
工夫と努力	0	0	0	3	17

④目標や夢（可能性に気づき目標や夢を持つ）



	←伝わらない			伝わった→	
	1	2	3	4	5
目標や夢	0	0	0	6	14

2. また、パラキャンの訪問授業を体験したいですか？



いいえ	はい
0	20

【はいの理由】

- 「出来ないことを数えるより、出来ることを数えよう」という合言葉を教えていただきました。3学期になっても、子ども達の支えとなっています。「分からない」「できない」「自分なんて」と悩む時期の子ども達に前向きな考えを姿で見せて頂ける素晴らしい体験会でした。今後の子ども達にとっても良い学びとなると考えます。

- この講座を通して「障害を持っている方に対する意識や自分の考え方が変わった」といい感想がたくさんありました。実際に講師の方が熱く真剣にお話しして下さり、その明るく前向きに生きる姿勢に心を動かされていました。
- この授業を機会に、パラリンピックに興味を持つようになったり、障がい者の方々への偏見も変わりフレンドリーで前向きな考え方を持っている姿を見て、自分もそうありたいと感想に書いていた生徒が多く有意義な授業で有ったと思いました。
- パラスポーツの感動を感じられたこと、更に、障がいや個人差があるにもかかわらず、自分にできることを生かして挑戦する素晴らしさを学ぶことが出来ました。
- 講師の先生のお話から、子ども達は自分に自信を持つと思った、や少しの工夫や努力の大切さがわかったという学びを得ることが出来ました。
- 講師の方の話当真に聞く生徒の姿が印象深いです。道徳の授業をやっても生徒への伝わり方が全然違い指導を助けて頂きました。
- 講師の方々のお話が、小学生にとっても分かりやすく、また飽きさせない卓越した話術があり、心から感動しました。
- 子どもたちにパラアスリートの皆様に色々な話や体験をさせていただきとても勉強になったから。また、教員としても障がい教育について改めて考えそして新しく学ばせていただいたことがたくさんあったから。
- 子ども達が楽しそうに体験していて、普段できない場を作ることは大切だと思った。
- 子ども達にとって障がいがある方は、「かわいそう」「不便そう」「大変そう」と想像でネガティブな概念しかなかったのが、「すごい」「頑張ればいいんだな」「やれることをやっていきたい」とポジティブな思考が変わったこと。これは粉きのあ体験で得られたことだと思ったので、機会があれば、また是非お願いしたいです。
- 子ども達にとって有意義で無二の授業だから、
- 子ども達にとっても分かりやすい内容でした。時間がたっても記憶が鮮明なので良い経験になったと確信できる。
- 色々な人と関わることが出来ました。障害に対する思い込みをなくす機会になりました。
- 生徒が、この訪問授業を受けて良かったという感想を述べていた。とても良い内容だっと思います。
- 生徒たちは障害を持っているということを特別なこととしてではなく、共に楽しむことや生き方を学ぶことを体験できたから良かったと思います。
- 生徒にとって良い経験だと思った。
- 生徒達の頑張る気持ちが高まる。
- 体験することでまたお話を伺うことで、初めて自分に身近なこととして、引き付けて考えることが出来ると思う。耳で聞いて、目で見て、実際に体験し、様々な感覚を使うことで得られる実感は大きいと思う。
- 体験型の講座は大変効果的だと感じました。グループワークも取り入れ、内容もよかったです。

3. その他、感想や今後の要望、ご意見をお聞かせください。

- パラリンピックの精神である「できないことを数えるより、できることを数えよう」という心は全員、心に深く刻まれました。素晴らしい体験をありがとうございました。
- まなんだことを生かして、パラリンピックについて考え良い東京オリンピック・パラリンピックを迎えたいと思います。ありがとうございました。
- 学校施設に不備があり申し訳ありません。学校施設については事務局に伝えてあったと認識していたのですが、講師の方々には伝わっていなかったようです。
- 楽しんで学べた。ありがとうございました。
- 貴重な体験ができました。苦手なことも挑戦し、楽しむ大切さを学ぶことが出来ました。ありがとうございました。
- 義足を外して見せてくれたこと、その反応を受け止めて、子ども達に話してくれた内容がとても良かった。
- 講師ごとに分かれての懇談の際、声が聞き取りにくいことがありました。
- 今回は費用の面で特別に配慮していただき実施することが出来ました。ありがとうございました。
- 今回講師の先生達から、本当に貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。本人たちは目で見ていたものの、どう接して良いかわからない部分が多かったのですが、少しの人数でも関心をもって取り組もうとしていることは、とても大きな収穫だったと思います。
- 子どもたちに貴重な機会をありがとうございました。とても素敵な笑顔・真剣な表情たくさんのかたちを学ばせていただきました。
- 事前学習で使用できる資料などあったら嬉しいと思います。
- 実際に障がい者の方々と接し、見て、話を聞き、貴重な体験ができたと思っています。機会があればまた訪問授業を実施できたらと思っています。
- 車いすバスケットボールという子ども達の興味をひくものをつかかき、子ども達の概念や意識を変えるきっかけをありがとうございました。次年度より学校全体で福祉について学ぶことになっており、今後もぜひこのような機会を設けさせえて頂けると大変有難いです。
- 車いすバスケの体験で全ての子どもに体験させてあげたい。
- 障がいの有無以前に一人の人間としての生き方、考え方を教えて、また一緒に考えてくださり、子どもも教員もこれまでのそしてこれからの生き方を考えました。自分の力のなさ、語るべき人の語る偉大さを感じました。
- 費用面で難しい部分がありましたが、補助金を使用していたり、急な依頼にも迅速に対応して頂けて大変助かりました。
- 複雑な時期の子ども達にとって希望の光になる素晴らしい体験でした。担任一同、大変感謝しております。
- 良い体験となりました。ありがとうございました。

③ 分析

今年度も、無事22校の学校に於いて事業を展開することが出来ました。昨年とは違い、アンケートで何が伝わり何が伝わりにくかったのかが分かるようにしたので、伝えるにくい部分と伝えやすい部分が明確になったように思います。

多様性理解：100点中 98点と高評価されているので、比較的分かりやすかったのだと考えられます。また、障がい者＝ネガティブなイメージを持ちやすいと思いますが、それはこの事業により払拭されるあるいは、必ずしもそうではないということが分かってもらえたかと思えます。

共存共栄：、100点中 92点で若干分かりにくい部分があったかと思えます。なるべく子ども達が気付くように、色々な仕掛けをしているつもりですが、明確に提言してしまうほうが先生達にも分かりやすく良かったのかと思えます。来年度の事業では、この部分は明確にしていきます。

工夫努力：100点中97点で、パラスポーツのルールや用具から様々な工夫や努力が見て取れるのがこの事業のポイントの一つでもあります。

夢や目標：100点中94点、障がい者=挫折、引きこもり、というイメージになりがちですが、小さな目標を少しずつ積み重ね、より大きな目標へ向かう講師たちの姿から、夢や目標を持つ大切さや希望をもって生きることの楽しさが伝わったと考えられます。

● 結論

この事業に於いて、大切なことの一つに『自分で気づく』があります。体験・対話・講話を通して、こちらが一方的に情報や考え方、定義を提供するのではなく、自分たちで考え発信し、それをさらに皆で考える時間として、より深い気づきに導いて行くことが出来ると考えプログラムを構成しています。

この事業を行う上で、ファシリテーターの力は非常に大きく、より深い理解へと導くための水先案内人ともいえます。ファシリテーターの良し悪しや、講師たちの意識、

若干の差こそあれ、全ての項目に於いて、90%以上の『伝わった』の評価を頂き、また、再訪希望が100%であることから、この事業の価値は高く評価されていると思えます。同時に、学校では教えられないことや体験できないことを提供している事業で、これからも学校教育に求められる部分だと確信しています。

本事業のアピールポイントである、参加者が『見て、聞いて、試して、考え、確認する』は、学校から良いプログラムであったと評価されたと結論付けられます。同時に、目指す姿である、『一億総活躍社会の実現』という社会課題を解決する基となる、多様性の理解も得られたと言えます。一部の人たちのアイディアとしてこの姿があるのではなく、社会全体に、全ての人が活躍できる社会を創る、全ての人が違うから素晴らしい、という意識が定着するまで、この事業は子ども達に届け続けられなければいけないと思えます。

5 今後予想される効果

この授業を受けた児童・生徒達の中に、『障がいは生活の方法である』という概念が根付き、子どものうちに色々とチャレンジし失敗することが仕事の一つという新しい考えの基に、夢や希望をもって学校生活を送れる子ども達が増えることが期待されます。

また、障がいの有る子ども達もスポーツが出来ることを知ったことで、公立の体育館などの利用を求める動きも出てくると思われれます。現状、車いすで利用をすると傷がつくや、前例が無い、ということで車いすでの利用が認められないことも多くあります。それは、障がい者がスポーツをする上で大きな障壁となりますが、それが払拭されることに繋がると思います。また、体育館などに障がい者アスリートや元スリーとだった障がい者が、指導員として雇用されるようになることも考えられます。時間はかかると思いますが、そのような効果を予想いたします。

平成 29 年度 公益事業振興（競輪）補助事業

— 子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業 —
障がい者スポーツ体験事業に関する報告書
平成 29 年 2 月

編集・発行

特定非営利活動法人 パラキャン
〒277-0082 千葉県柏市緑ヶ丘 8-1-102
TEL/FAX 04-7169-6423 /04-7169-0969
E-mail info@para-can.com
U R L <http://www.para-can.com/>